



平成25年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年2月12日

上場会社名 グリー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3632 URL http://gree.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 良和
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート本部長 (氏名) 秋山 仁 TEL 03-5770-9500
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第2四半期の連結業績（平成24年7月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第2四半期	77,342	7.5	30,009	△23.4	31,581	△19.0	18,118	△18.3
24年6月期第2四半期	71,961	—	39,182	—	38,990	—	22,190	—

(注) 包括利益 25年6月期第2四半期 20,242百万円 (△6.8%) 24年6月期第2四半期 21,719百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第2四半期	77.68	75.17
24年6月期第2四半期	96.07	91.38

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年6月期第2四半期	159,150	95,185	59.7
24年6月期	165,297	83,985	50.7

(参考) 自己資本 25年6月期第2四半期 95,016百万円 24年6月期 83,859百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	—	0.00	—	30.00	30.00
25年6月期	—	0.00	—	—	—
25年6月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年6月期の配当金につきましては、現在未定です。開示が可能になった時点で、速やかにお知らせ致します。

3. 平成25年6月期の連結業績予想（平成24年7月1日～平成25年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	160,000	1.1	50,000	△39.6	50,000	△39.0	31,000	△35.4	133.02
	~170,000	~7.4	~60,000	~△27.5	~60,000	~△26.8	~37,000	~△22.9	~158.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有
 新規 1社 （社名）株式会社ボケラボ 除外 1社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年6月期2Q	234,340,000株	24年6月期	233,820,000株
② 期末自己株式数	25年6月期2Q	1,511,310株	24年6月期	2,110株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年6月期2Q	233,251,535株	24年6月期2Q	230,987,890株

（注）自己株式数については、株式付与E S O P信託口が所有する当社株式（25年6月期第2四半期：1,509,200株）を含めて記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 連結業績予想に関して

上記の予想は、本資料の発表当時において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な不確定要素により、実際の業績と異なる場合がありますのでご了承ください。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信(添付書類)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 配当予想金額に関して

平成25年6月期の配当金額は未定ではありますが、決定次第速やかに開示致します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

我が国の携帯電話契約数は平成24年12月末時点で1億2,913万件、そのうち第三代携帯電話契約数は100%に達しております(電気通信事業者協会発表)。また、スマートフォンの需要が引き続き好調に推移しており、平成24年7～9月のスマートフォン出荷台数は797万台と、携帯電話総出荷台数に占める比率が72.1%と高い水準を維持しております(IDC Japan株式会社調べ)。

このような事業環境の下、当社グループは主力のインターネットメディア事業の拡大に向け、その中核を成すSNS「GREE」のマルチデバイス対応及びユーザー数の拡大、収益基盤の確立・強化に取り組んで参りました。

平成24年3月より、ソーシャルゲームをグローバルに提供しており、その提供数は急速に増加しております。今後、ゲームの開発や提供、プロモーションを行うなどして、グローバル展開を加速させて参ります。

日本市場においては、自社提供ソーシャルゲーム数及びデベロッパー提供ゲーム数を増加させると共に、Android、iOSなどスマートフォン対応が順調に進展致しました。平成24年10月には、スマートフォン向けネイティブアプリ開発に特化した株式会社ポケラボ(本社：東京都港区)を子会社化致しました。また、同年11月には、ヤフー株式会社(本社：東京都港区)との包括的業務提携を行いました。これらに加えて、引き続きTV-CMの放送やスマートフォン向け広告等によるプロモーション等を実施することでユーザー数の拡大及び収益基盤の確立・強化を実現して参ります。

以上の取り組みの結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高77,342百万円(前年同期比7.5%増)、営業利益30,009百万円(同23.4%減)、経常利益31,581百万円(同19.0%減)、四半期純利益18,118百万円(同18.3%減)となっております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態

当第2四半期連結会計期間末の総資産は159,150百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,147百万円減少致しました。流動資産は91,064百万円(前連結会計年度末比31,222百万円減)となりました。主な減少要因は法人税等及び配当金の支払により「現金及び預金」が29,826百万円減少したことなどによるものであります。固定資産は68,086百万円(前連結会計年度末比25,075百万円増)となりました。主な増加要因は「のれん」及び「投資有価証券」がそれぞれ9,831百万円、5,145百万円増加したことなどによるものであります。

負債につきましては63,965百万円となり、前連結会計年度末に比べ17,346百万円減少致しました。流動負債は47,073百万円(前連結会計年度末比21,439百万円減)となりました。主な減少要因は「未払法人税等」及び「未払金」がそれぞれ20,516百万円、1,251百万円減少したことなどによるものであります。固定負債は16,891百万円(前連結会計年度末比4,092百万円増)となりました。主な増加要因は「長期借入金」が3,616百万円増加したことなどによるものであります。

純資産につきましては、95,185百万円(前連結会計年度末比11,199百万円増)となりました。主な増加要因は利益剰余金が11,040百万円増加したことなどによるものであります。

企業の安定性を示す自己資本比率は前連結会計年度末50.7%に対し、当第2四半期連結会計期間末は59.7%と9.0ポイント増加しております。また、支払い能力を示す流動比率は、前連結会計年度178.5%に対し、当第2四半期連結会計期間末は193.5%と15.0ポイント増加しております。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)の残高は40,933百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動に使用した資金は、1,804百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益30,526百万円があったものの、法人税等の支払額31,368百万円があったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、28,356百万円となりました。これは主に連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出10,066百万円、無形固定資産の取得による支出5,832百万円及び投資有価証券の取得による支出4,335百万円があったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、2,005百万円となりました。これは主に長期借入れによる収入10,000百万円があったものの、配当金の支払による支出6,972百万円があったことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループをとりまく事業環境については、世界中でモバイルとPCにおける安価で快適なインターネット利用環境の整備が見込まれることなどを背景に、SNS利用者の裾野がますます拡大すると共に、スマートフォンの世界的な普及に伴いソーシャルゲーム市場が更なる成長期を迎えると考えております。

当社グループは、引き続きインターネットメディア事業に経営資源を重点的に配分し、各国ユーザー数の拡大及び収益基盤の確立・強化に取り組んで参ります。また、設備投資や人員増強、世界の拠点整備など経営基盤の強化にも積極的に取り組んで行く計画であります。

ユーザー数の拡大に向けては、世界各国の大手通信事業者との連携や多様なプロモーション手法を用いた広告宣伝活動の展開を積極的に推進して参ります。同時に、収益基盤の確立・強化に向けては、ソーシャルゲームの新規投入やコンテンツの利用拡大に向けた施策を推進することで、有料課金収入の拡大及び安定化を図ります。

また、現在様々なコンテンツが提供され、ユーザーのアクティビティ活性化や関連する売上の成長を見込んでおります。今後もユーザーの利用動向を注視しながら、アクティビティ向上に資する各種コンテンツの提供及び機能の拡充を図って参ります。

広告メディア収入については、サービス規模の順調な成長に伴う広告媒体価値の向上を背景に、新規広告主の開拓を推進して参ります。拡大が見込まれるスマートフォン向け広告に関しては、新たな広告商品の開発などによって広告メディア収入の拡大を図って参ります。

一方、費用については、主に広告宣伝費、トラフィックの増加に伴うサーバー賃借料、有料課金収入の拡大に伴う支払手数料、人件費の増加、サービスの拡充に伴う外注加工費の増加等を見込んでおります。

以上により、当第2四半期連結累計期間までの業績推移と今後の取り組みによる影響を考慮して、通期の売上高160,000百万円～170,000百万円、営業利益50,000百万円～60,000百万円、経常利益50,000百万円～60,000百万円、当期純利益31,000百万円～37,000百万円を見込んでおります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成24年10月30日付で株式会社ボケラボの株式の全てを取得し、同社を当第2四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	72,759	42,933
売掛金	28,238	24,390
未収入金	13,215	16,137
その他	9,361	8,406
貸倒引当金	△1,288	△803
流動資産合計	122,287	91,064
固定資産		
有形固定資産	2,541	3,143
無形固定資産		
のれん	18,811	28,642
その他	7,393	14,914
無形固定資産合計	26,204	43,556
投資その他の資産	14,264	21,385
固定資産合計	43,010	68,086
資産合計	165,297	159,150
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	6,048	9,408
未払法人税等	31,129	10,613
引当金	—	17
未払金	25,988	24,736
その他	5,347	2,298
流動負債合計	68,512	47,073
固定負債		
長期借入金	11,412	15,028
その他	1,386	1,863
固定負債合計	12,798	16,891
負債合計	81,311	63,965
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,179	2,191
資本剰余金	2,177	2,188
利益剰余金	79,338	90,378
自己株式	△2	△2,002
株主資本合計	83,692	92,756
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	737	1,893
繰延ヘッジ損益	—	△48
為替換算調整勘定	△570	415
その他の包括利益累計額合計	166	2,259
新株予約権	—	12
少数株主持分	126	157
純資産合計	83,985	95,185
負債純資産合計	165,297	159,150

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	71,961	77,342
売上原価	4,849	11,034
売上総利益	67,111	66,307
販売費及び一般管理費	27,929	36,298
営業利益	39,182	30,009
営業外収益		
受取利息	2	10
為替差益	—	1,701
その他	1	29
営業外収益合計	3	1,741
営業外費用		
支払利息	0	53
為替差損	89	—
デリバティブ評価損	54	36
投資事業組合運用損	41	77
その他	9	2
営業外費用合計	194	169
経常利益	38,990	31,581
特別利益		
投資有価証券売却益	—	186
特別利益合計	—	186
特別損失		
固定資産除却損	—	248
投資有価証券評価損	—	963
その他	—	30
特別損失合計	—	1,241
税金等調整前四半期純利益	38,990	30,526
法人税、住民税及び事業税	18,098	10,825
法人税等調整額	△1,356	1,551
法人税等合計	16,742	12,376
少数株主損益調整前四半期純利益	22,248	18,149
少数株主利益	58	30
四半期純利益	22,190	18,118

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	22,248	18,149
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△113	1,156
繰延ヘッジ損益	—	△48
為替換算調整勘定	△415	985
その他の包括利益合計	△529	2,093
四半期包括利益	21,719	20,242
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,661	20,211
少数株主に係る四半期包括利益	58	30

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	38,990	30,526
減価償却費	224	1,413
投資有価証券評価損益(△は益)	—	963
のれん償却額	458	1,084
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,141	△485
受取利息及び受取配当金	△2	△10
支払利息	0	53
売上債権の増減額(△は増加)	△21,889	4,299
未収入金の増減額(△は増加)	△5,525	△2,446
未払金の増減額(△は減少)	11,744	△1,493
その他	975	△4,298
小計	26,120	29,606
利息及び配当金の受取額	2	10
利息の支払額	—	△53
法人税等の支払額	△9,823	△31,368
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,298	△1,804
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△1,700
有形固定資産の取得による支出	△722	△1,347
無形固定資産の取得による支出	△732	△5,832
長期前払費用の取得による支出	△2	△4,438
投資有価証券の取得による支出	△2,637	△4,335
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△10,066
その他	△625	△635
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,719	△28,356
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	10,000
長期借入金の返済による支出	—	△3,024
自己株式の取得による支出	—	△1,999
配当金の支払額	△2,051	△6,972
その他	46	△8
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,004	△2,005
現金及び現金同等物に係る換算差額	△194	339
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	9,380	△31,826
現金及び現金同等物の期首残高	22,254	72,759
現金及び現金同等物の四半期末残高	31,634	40,933

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。